



地元小学生のアイデアが、ふるさと納税の返礼品に！ ～市のふるさと納税を盛り上げる返礼品の提案を事業者とともに実現～

泉佐野市（市長：千代松大耕）は、市立第三小学校（校長：泉谷 一）の5年生から提案のあった『泉佐野市のふるさと納税を盛り上げるためのオリジナル返礼品』の試作品を製作し、提案した児童に向けて、開発状況の説明と新たな返礼品となる提案品の発表を本日より行いました。

市立第三小学校の5年生は、「総合的な学習の時間」の一環として『泉佐野市のふるさと納税を盛り上げるためのオリジナル返礼品』を考案し、令和5年12月18日に市長をはじめとする市の関係者へ、提案を行いました。市は提案を現実のものとするべく事業者と協議し、提案内容に沿った試作品を開発しました。



本日は、ふるさと納税担当の市職員から、試作品の発表と開発経過、これらを返礼品とする際の課題について説明が行われ、児童たちは真剣に話に聞き入っていました。開発した試作品の内、泉佐野市内唯一の酒蔵である北庄司酒造の日本酒と日本で最も歴史のある泉州タオルを組み合わせた「～地酒の泉州タオルまき～」について、泉佐野市へのふるさと納税に対する新たな返礼品となることが発表されると、大きな歓声が起こりました。

- ▶発表内容：「泉佐野市のふるさと納税を盛り上げるためのオリジナル返礼品」開発試作品の発表会
- ▶日時：令和6年3月19日（火） 11:35～12:10
- ▶発表者：泉佐野市立第三小学校 5年生
- ▶市出席者：
泉佐野市長 千代松大耕
泉佐野市教育委員会 教育長 奥真弥

▶発表の試作品：「泉佐野市のふるさと納税を盛り上げるためのオリジナル返礼品」

・試作① エシカルラップ（蜂蜜由来の蜜蝋とオーガニックコットンを使用した、実用的で繰り返し使うことができるラップ）

協力：大松商事合同会社（泉佐野市）、エシカルカウンセル（枚方市）

・試作②コップ（コップの底には「おおきに」などのホッとさせる文字が、側面には水なすや玉ねぎの装飾が施されたコップ）

協力：大松商事合同会社（泉佐野市）

・試作③泉州 T シャツ（泉州タオルを生地とした吸水性が高く肌触りの良い T シャツ）

協力：ツバメタオル株式会社（泉佐野市）

・試作④お酒と泉州タオルのセット（泉佐野市の地酒に泉州タオルが巻かれているもの）

協力：有限会社北庄司酒造店（泉佐野市）、株式会社ユメギフト（泉佐野市）

▶千代松市長のコメント

児童の皆さんが、市のためになればと考えていただいたことや、取り組みを通じて、自分たちの暮らしている地域のことをより深く知る機会となったという感想を聞き、大変感激しました。

自分たちが住む地域のことに関心を持つことが、よりよい街を作っていくことにつながりますので、これからも皆さんがその思いを持ち続けていただくことを期待しています。

<泉佐野市立第三小学校について>

泉佐野市立第三小学校は、特認校※¹ に指定されており、「進んで学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」「がんばる子ども」の育成～あいさつをしよう・やくそくをまもろう・おもいやりをもとう～を教育目標とし、「ICTを活用した学習」、「たてわり班活動」、「緑豊かな学校」、「地域との交流」の特色ある活動を展開しています。とりわけ、「ICTを活用した学習」では、GIGA スクール構想により全国の小中学校に配備された学習用端末を活用して、これまで培ってきた ICT 教育の基盤を活かし、より進んだ Chromebook の活用に積極的に取り組んでいます。

【※1 特認校とは】…特色ある教育活動を展開している学校を特認校に指定し、その教育環境の中で子どもを学ばせたい、学びたいという保護者及び児童に対して、一定の条件を付して通学区域外からの通学を認めるものです。

<泉佐野市について>

大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。日本遺産にも認定された中世日根荘の風景が残る山間部の景観と、大阪湾に面する臨海部にある「りんくうタウン」や「関西国際空港」の近代的な風景が共存するまちでもあります。

平成 6 年に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21 世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

本件に関する報道機関のお問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 ふるさと創生課：塩見（しおみ）、中嶋（なかじま）、林（はやし）

TEL：072-463-1212(代表) FAX：050-3488-2033 E-mail：furusatotax@city-izumisano.com